

小節	練習曲と留意点	備考
雨後		
全般	4小節毎にプレス。同じ調子で息を吐き切ると次のプレスが楽に	全
5～6小節	“…のそらにー” の <i>cres./decrec.</i> を十分に。“に” まで <i>cresc.</i>	全
7～8小節	“うかぶー” の “か” のア母音は口の奥を開けて	全
11～12小節	① “…はなれー” の “は” は緊張感をもって。 ② “れー” のファが強くならないように	全 Br
27～28小節	“槍” が見えた時の感動を表現（ゾクッとするような和音で）	全
35小節	“…れー” のファ#は上から入るように（ズリ上げないこと）	Br
アカシヤの径		
		男声合唱フェス(9/28)
23～30小節	Solo を聞きながら “Ah——” のリズムを指揮に合わせて	全
27～30小節	“Ah——” は音域が下がり声を出しやすいが控えめに	Br
遠くへ行きたい		
		男声合唱フェス(9/28)
1～8小節	旋律（Hm——）はレガートで（階段にならないように）	Br・Bs
2小節	ド→レ#へは遅れずにスムーズに上がって	T1
14小節	“…みたーいー” の音確認	Br・Bs
19～22小節	T2・Br は 21小節まで同じ旋律だが 22小節の “いたーいー” の T2(Soli)はもっと響かせて	T2
27～34小節	29小節からの <i>cresc.&accel.</i> は 37小節の “びー” に入るまで息をつないで（ひとーりたびー” の “ひ” の前でプレス）	全
46～47小節	“ミ・ソ・シ” の和音の響きを感じて。T2 はもう少し出して、T1 の “ド#” は頑張らなくてOK	T2・T1
全般	12・14・16・20・22・24・36・38・40 小節の 8分音符はその長さを保って（ターららターターの “らら”）	全
逍遙歌 ～そぞろ歩けば～		
		県芸術祭(11/2)
強弱記号	8～24小節：mp（21～22小節を膨らまして）25～39小節：mf（39小節でfまで <i>cresc.</i> ）40～41小節：fで入って3拍目から <i>decrec.</i> して mp まで弱めて	全
13～14小節	“…がまえばー△つーゆーざむにー” はノンプレスで	全
21～22小節	<i>cresc./decrec.</i> をハッキリ表現しよう	全
44小節	“かえってーこいー” の “てー：四分音符” を短く（T1 は付点四分音符なのでその分少し長い）	T2・Br・Bs
51～67小節	出だしの “もみじの…” は mp なので音量を落として。速さも少しゆっくりとなる（♩.=94→84）	全
73小節	“タータンター” のリズムに注意（タータータタンと違う）	全
82～83小節	“…だーろかー” は <i>cresc.</i> しながら息を流して f まで	全
87～88小節	“かえってーこいー” の “てーこ” はことばをつないで	T1
110～111小節	“かえーってこいー” は mp→mf までの <i>cresc.</i> を強調して	全
118～122小節	ラ～ドは音が出やすいので音量を落として。119小節の音程に注意して	Br (つづく)

131 小節	ファ#→ソへの半音上がりの音程に注意	Br・Bs
雨の日に見る		県芸術祭(11/2)
全般	曲を通して相当な風が吹いている。特に、15～18 小節	全
19 小節	“うーたはー”の“たはー”は“うー”の口の太さのままで	全
27～30 小節	文章として発音をハッキリと。横に流れるように	全
35～37 小節	“ふゆーほのぐらい・・・”の前で一区切り。指揮をよく見て	全
41～42 小節	“かがーやくー”は ff で rit.しながら輝いて	全

*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。

T1：市村